

## H23 福生市LAS-E 共通実施項目監査 個別所見まとめ(部署別)

※評価区分について ◎:特に優れている △:改善要望事項 ×:勧告事項  
 良:設問にない部分での優れている点  
 総:総合コメント(指摘すべき点やアドバイス等)

部署名	設問No.	評価	所見
1 議会事務局	13	◎	紙の削減について、議員の協力を得て両面印刷可能なものについては両面印刷を実施し、紙の削減を行っています。常任委員会や協議会で同じ資料を利用するものについて、従来2部印刷していたものを1部印刷にして有効利用し紙の削減を実施しています。
1 議会事務局		良	ごみの持ち帰りは事務局職員をはじめ、議員にも依頼しています。ノーマイクーデーは月4回実施しています(マイカー使用1名)。紙の削減については、両面印刷の可能なものは職員の協力を得て実施されています。また、常任委員会・協議会などで同じ資料を使用するものにおいては従来2部作っていた議事資料を1部にして使用することにしました。
1 議会事務局		総	小人数ではありますが、推進委員の局長・実行責任者・局員にLAS-Eについて十分徹底されていました。この部署では議員の協力を得てLAS-Eを進めていく必要がありますが、努力してマイカップ・マイ箸をはじめ、印刷用紙の削減をしています。
2 企画調整課 (企画調整担当)		良	図面などの紙使用が多い部署だからこそ、会議のペーパーレス化を前向きに検討されていました。業務に支障が出ずに進められれば良いと思います。
2 企画調整課 (企画調整担当)		総	H19年度の総合計画策定時や、片倉跡地の利用検討に市民の意見を多く聞いている印象を受けました。引き続きその姿勢を維持していただきたいと思います。
3 企画調整課 (基地・渉外担当)	17	◎	実践的方法による環境配慮を聞くことができました。公用車運転に対する姿勢がきめ細かく熱心に取り組んでいました。(例えば、信号でアクセル・ブレーキのタイミングをいつも気にして運転されているとのこと)
3 企画調整課 (基地・渉外担当)	28	△	事務活動と環境問題の関連について、ハンドブックの掲載場所H22年度版のハンドブックの方が分かりやすいとの逆指摘を受けました)
3 企画調整課 (基地・渉外担当)		総	LAS-Eを真摯に捉え、地道に実践していました。
4 財政課	12	◎	予算編成に多量に紙を使っています。現在のシステムでは紙の削減に限界がありますので、EDPシステムの変更・改善が5年に1回実施されているので、これに焦点を合わせ業務内容の見直し・変更を同時並行し改善していただきたいです。環境課及び関係部門と協力して実行したいという旨を述べていました。LAS-E監査員も応援したいと思います。
4 財政課		良	LAS-Eへの認識が高いです。LAS-Eの取り組みが環境負荷を減らすだけでなく、財政支出を削減することにつながるとの意識を強く持っていらっしゃいます。
4 財政課		総	設問12の内容の実行を希望します。
5 秘書広報課		良	電気ポットを2個から1個にしていました。(東日本大震災以降節電のため)所属職員にマネージャー会議資料を電子化して回覧した。
5 秘書広報課		総	省エネ・省資源・節水・廃棄物発生抑制などのエコアクションについては、問題はありませんでした。エコキャップ運動の取り組み等市役所全体で検討していく課題もありました。
6 情報システム課	30	◎	紙使用量4%削減のため用紙管理に工夫が見られました。①従来1箱(500枚×5)単位で保管していた紙を1絞500枚単位で保管し、必要分のみ手渡す。年末には各部署2絞までとした。②保管場所を目の届く執務室内へ移す。(見える管理を実践中)③紙納品を週ごとにし、納品管理や各係への配布を細かく実施できるように工夫。
6 情報システム課		良	紙管理4%削減に向けた工夫が見られた上出入り業者への環境配慮指導用紙を独自に作成するなど、環境への取り組みを実施しています。
6 情報システム課		総	財務会計等の紙減量に向けた電子化へのシステム構築には、情報システム課の他多くの関連部署での検討が必要です。

	部署名	設問 No.	評価	所見
7	総務課		総	昨年やっていたなかった研修を本年度は毎月行っていました。他部署のように交通安全の日に行うのではなく、独自に日を設けてやり、12月なら長期休暇に備えて、6月ならクールビズについ等、季節に合わせた研修をやっていました。「庁内は課単独では工夫は難しいが、フロア全体として他の課と協力してやっていることがある。」とおっしゃっていて(実行責任者)、例えばフロアとして8:30まで電気をつけない等を実行していました。フロアの目標という見方も必要だと思いました。また、独自目標は昨年より4%減達成となっていて、職員もご存知でした。
8	国体準備室		良	印刷時の注意事項を、国体と同じキャラクターを使用したのぼり旗にして皆が見える位置に置いていました。
8	国体準備室		総	国体準備室も市の組織の一部ですので実行委員会とはいえ、会議資料の準備等、他の部署と同様の視点で取り組んでいただきたく思います。研修につきましても、ハンドブックを回し読みするだけでなく、言葉にするような工夫があってもいいのではないかと感じました。
9	安全安心まちづくり課		良	ごみ箱がなく、自分のごみの持ち帰りが徹底されていることを確認できました。環境関連計画はありますか？と聞いたところ駐輪場の話があり、そこから不法自転車の処理の仕方を聞きました。約1000台中7割は本人に返され、使用可能な300台は市内業者と協定を結び再利用しています。
9	安全安心まちづくり課		総	市民の安全安心を担当しているの、その視点を持って節電・省エネルギーに取り組んでいることが分かりました。
10	職員課	25	◎	来庁者に交通手段を聞き(駐車券の打刻)、車であった場合は公共交通機関の利用を勧めています。それらの取り組みを独自の資料を作成してこまめに行っています。
10	職員課	31	◎	実行責任者が手作りの資料を毎月作成し、ハイレベルな内容の研修を行っています(月に1回、環境問題に関する講話を回覧)。このような取り組みを他部署へも水平展開し(例えばリレー式)啓発活動を行うことは、職員の意識づけにとっても力になると思います。
10	職員課		総	実行責任者がしっかりと職員を指導しており、職員も意識を持ってしっかりと取り組んでいると思います。
11	契約管財課		良	庁舎全体のエネルギー管理を所轄しているとのことで、種々の問題意識を持っていらっしゃる。日々の庁舎内啓蒙のための「庁電予報」の検討、照明器具のLED化の検討(時間がかかるかもしれない・・・)などを行っています。
11	契約管財課		総	庁舎全体のエネルギー(特に電力量)について、腐心しており適宜庁内通達を出すなど、できる範囲の努力を払い成果を出していました。
12	総合窓口課	31	△	月1回の安全確認日に研修をしているという話だったが、記録、資料がありませんでした。監査時には確認ができるように記録をしておいてほしいと思います。
13	課税課	14	◎	物品の購入・管理について、2つの係で統一を行っています。実行責任者として、物品管理の意識があり係員にも周知がされています。
13	課税課		良	グリーン購入について高い意識があります。課税課は2係で、それぞれが物品を購入して管理していましたが統一化していました。実行責任者としての物品管理の意識があります。また、職場独自の取り組みとしてノーマイカーデーを月4回実施しています。
13	課税課		総	実行責任者・一般職員ともLAS-Eに対する意識は十分です。
14	収納課	31	◎	月1回第4火曜日に行う業務上のミーティングの際に、課長講話の形で環境マネジメントシステムについての研修を行っている。内容はハンドブック内の項目からテーマを選び、エレベータの使用自粛、マイ箸の使用、パソコンの電源オフ、公用自転車の利用等多岐に及び他にない取組である。今後は係員が発表する形式も取り入れる予定であり、基本的な姿勢を保つ取り組みとして評価できる。継続した取組みを期待する。
14	収納課		良	研修も積極的に行っており、新たな取り組みもみられました。また研修内容を日々の業務に結びつける取組が見られました。紙使用量の削減では、納付書の切れ端も再利用するなど、細かな取組がありました。エコアクションでは紙使用量の縮減に課内で共通も意識を持って取り組んでおられ、成果が出ていました。
14	収納課		総	課長、係長とも環境マネジメントシステムの内容を理解しておられ、基礎知識に基づき、日常業務での管理が行われている。
15	保険年金課	13	◎	A4用紙を4分割し、支障がない裏紙はお客様のメモとして使っています。市民に周知し広めるきっかけづくりとしても、効果があるものだと思います。
15	保険年金課		良	両面コピーの実施、紙を細かく切り、お客様と職員とで共同で使用しています。以前は各種の案内が紙で届いていましたが、電子化(パソコンで確認)し、大幅な紙削減に繋がりました。

	部署名	設問 No.	評価	所見
15	保険年金課		総	紙使用量を職員に伝え、削減に努めています。使用する紙の枚数は多くはないものの、機会を設けて削減のための配慮について伝えていきます。水の使用量に対しても告知し、削減する方向に努めています。
16	シティセールス推進課	30	◎	前年度より省エネの環境配慮を実施していました。また、予算運用を柔軟に実施し省エネを図っていました。七夕祭りの電灯を各商店に負担・協力をしてもらい、LEDを導入して、前年度比20%の電力削減を実施していました。東日本大震災に伴い、昨年の桜祭りが中止になったことを受けその予算を流用し、桜祭りの照明にLEDを導入し省エネを実施しました。人の多く集まる場所で環境にやさしい福生を是非PRしてほしいと思います。
16	シティセールス推進課		良	ドラマ・映画等のロケーションが多く行われています。その際に福生市の環境取り組みを説明し、ロケ関係者・市民エキストラにごみの持ち帰りを実施の依頼をしています。今後はもう少し福生市のLAS-Eの取り組み状況を説明し協力を得るよう、検討を進めて頂くと了解を得ました。
16	シティセールス推進課		総	積極的に環境基本計画に基づき業務を推進しています。平成23年度は市観光案内版作成計画を作成しています。市の商工関係・観光関係・市民と協働して、目標の高い案内板を作成するために強いリーダーシップ力を発揮して、制作にあたることを期待します。
17	環境課		良	多岐にわたる事業内容の中、LAS-Eの実践課として熱心に業務を行っていました。質問事項全てにすぐ資料や答えが返されLAS-Eの内容をよく理解し、周知徹底しようとしているのを感じました。職場研修時等で課長が話した取り組み等を、「環境課長としてのLAS-E取り組み課題」としてまとめていました。質問事項にはありませんでしたが、レアメタルを資源回収しているのが他市でやっていない福生市の先駆的試みとして特記できるものと思いました。
17	環境課		総	全ての質問項目は◎に近い活動をされていましたが、担当課ということで○にさせて頂きました。職員研修もネットや新聞の切り抜きが使われ、よりLAS-Eが深まる研修をされていました。東日本大震災以降除染や瓦礫の処分受け入れなどの業務も増えた中、頑張っていると思いました。ただ質問が実行責任者のみになっていたため、一般職員への質問があった方がバランスが取れていると思いました。質問項目も似たり寄ったりのものが多くないように思いました。環境イベントの時にはLAS-EのPRもお願いしました。
18	リサイクルセンター		総	・太陽光発電を実施している。22年度は消費電力の3.2%を供給したそうです。 ・リサイクル品の販売を平成10年4月より実施し、現在に至っています。今年は609件、92.8万円の売り上げでした。(⇒第2ステップでの独自目標に組み入れられる項目である旨をアドバイスしました。尚、売り上げのアップ、PRなどの努力が必要です。)
19	協働推進課		良	環境基本計画の「景観まちづくり」で、清潔で美しいまちづくりの維持を図るため推進員パトロール・町会自治会の一斉清掃を行い、ごみを捨てない環境にしています。また、公園での植栽活動でごみを捨てられてしまうところに花を植えごみを捨てにくい環境にしています。
19	協働推進課		総	LAS-Eの第1ステージの課題は十分実施されているという印象を受けました。市民との接点が多い部署ですので、町内会を通じLAS-Eの環境課題や節電の推進などの展開についての話し合いを行いました。◎を付けたいところもありましたが、LAS-Eの担当部のため○にしました。
20	社会福祉課		良	職員への教育の実施では、職員・パート・就学支援・在留中国人に対応する方まで全ての人に月1回研修を行っていました。ごみの持ち帰りは徹底されました。
20	社会福祉課		総	H22年度の改善指摘事項をしっかり反省し改善していました。民生委員の会議でも環境配慮を話しているそうです。一般職員に紙削減の方法を聞いたところ、プリンターの紙入れに裏紙を入れて使用していることを確認しました。環境関連計画への市民参画は公募から策定までの流れを説明され、その必要性をよく認識されていました。
21	障害福祉課	27	△	「望ましい環境像」のハンドブック記載場所がわかりませんでした。また23年度ハンドブックを所持していませんでした。
21	障害福祉課	28	×	環境問題との因果関係が全く答えられませんでした。
21	障害福祉課		総	23年度のハンドブックを見ていないために、質問に答えるタイミングと内容が遅かった。課全体へのLAS-Eの情報が不十分ではないかと思いました。
22	介護福祉課		良	実行責任者については+LAS-Eの意識が高く、係員への指導もよくできていました。人事考課の面談時にも指導・周知をしていました。
22	介護福祉課		総	課全体的に、LAS-Eの意識は高いです。備考としては、照明の間引き点灯をしていましたが照度が300ルクスを下回り、安全委員会から指摘を受けました。また、職員ハンドブックは毎年変えない方が良いという指摘を受けました。

	部署名	設問 No.	評価	所見
23	健康課		良	センター利用者への環境配慮の要請として、ごみの持ち帰り・エコドライブの要請等細かな配慮が行われています。(出入り業者も同じ)
23	健康課		総	ハンドブックに沿って課全体的に実施しています。「人と動物の共生」に健康課が担当課として含まれていることに若干クレームがありました。実行責任者・一般職員の対応はスムーズでした。
24	子ども育成課	31	△	月一回研修するのが決まりのところ、行っていない月(12月、1月)がありました。保育園の申請受け付けなど事情はあるようですが、代替研修などの工夫が必要かと思われます。
24	子ども育成課		総	環境マネジメントの知識、日常の取り組みも十分に行われていました。環境への意識を絶えず持ち続けてほしいです。
25	子ども家庭支援センター	26	◎	新しい施設利用者の方に、「ご利用にあたってのお願い」の口頭説明・プリント配布をし、環境について要請しています。(ごみの持ち帰り、室温設定温度、電子レンジ・ポット使用后コンセントを抜くこと等)
25	子ども家庭支援センター	32	◎	毎日の朝礼で前日の問題点を職員全員で声を出してチェック合っていて、職員に浸透して意識の高さが見られます。
26	すみれ保育園	30	◎	「LAS-E実施合言葉」を作り、職員間で環境配慮を共有化しています。園児に対し、不利益にならないように努めています。
26	すみれ保育		総	LAS-Eを職員だけでなく、園児や保護者と共有しています。
27	子育て支援課	12	◎	子ども手当の関係で市内5000～6000世帯へ通知を出すことが多いですが、使用する紙を2枚にしないように1枚に収まるように工夫していました。
27	子育て支援課		総	課の仕事が事務系で、あまり大きなエネルギーを使用していません。紙・電気などLAS-Eの基準に合わせて進めている印象でした。
28	まちづくり計画課		良	実行責任者が中心となって、紙削減に向けて取り組んでいました。どのように街づくりをするか、市民参加等を含めLAS-Eの事業化を図っている。
28	まちづくり計画課		総	マスタープランの改訂では自由な市民参加を進めるとともに、駅中心に街歩きを実施しました。また、広報の仕方も広報紙・HP・町会の回覧なども利用し、広く市民に周知しました。玉川上水の遊歩道の整備も、交通量調査を実施し実現に向けて取り組んでいます。コピー機の周りに、紙削減の張り紙やテプラで周知し職員の認識を高めています。
29	施設課		良	福生市も省エネ設備として、道路灯を水銀からLEDへ変更しました。(やなぎ通り・加美立体交差道で51機、4000万円強の投資です)また、公共工事の設計・発注・施工等には都が定める設計指針に基づき常に環境を考えた工事等を実施しています。
29	施設課		総	常に環境にやさしい設計・工事を実施している姿が見えました。
30	会計課		良	毎日1回のミーティングにおいても、LAS-Eのことについて職員に対し直接推進委員から伝達・教育をしています。
30	会計課		総	職員ハンドブックを会議室及び全員が使用しているパソコンの前に貼り出し周知徹底を図っています。また、外注業者に対し「環境配慮のお願い」を渡しコピーさせ、ごみ減量への取り組みを推進している。
31	監査委員事務局	28	△	事務活動と環境問題との関連について断片的には答えていましたが、ハンドブック(資料3)の記載場所をご存じありませんでした。
31	監査委員事務局	32	◎	課長が、新聞記事を職員に紹介することでLAS-Eの気運を高めていました。
31	監査委員事務局		総	ハンドブック以外の資料(新聞記事等)にも目を向け、職場に展開することにより、LAS-Eの取り組みの参考にされていました。
32	選挙管理委員会事務局	7	◎	選挙の時、今まで使っていた体育館などに敷くグリーンシートを再生紙を利用した両面コーティングシートに変えたことで、コストダウン・労力軽減ができていました。従来のやり方に甘んじず、より良い方向を模索しているのが良かったです。
32	選挙管理委員会事務局	8	◎	計画停電で、非常用電源につながっていないことが分かり電源システム見直しを管財課と共に行っていました。そして、今まで自動的に8本ついた蛍光灯を使用目的場所ごとに分けて使えるようにしました。結果、常時8本から4本にすることができました。また、冬でも扇風機を使い暖かい空気が部屋全体にいくように工夫し、設定温度20℃でも暖かく過ごせるようにしていました。
32	選挙管理委員会事務局		良	実行責任者がハンドブックを熟知し、周知徹底に努めていました。事務局内にLAS-Eコーナーを設け、ハンドブックを一部刷りだし、回覧用にしていました。目標数値なども、カラーマーカーを使い、より見やすくしていました。ハンドブックもH22とH23年度の違いをよく理解し、職員に伝えていました。選挙では紙が大量に使われるので、常に使用量を予測して過不足ないように心がけることがLAS-Eの実践につながると言っていました。
32	選挙管理委員会事務局		総	選挙ごとに大量に物資が動く課なので、日々どうやったらエコで経費削減になるのかを事務局全体が考えている様子を好ましく思いました。(例 選挙ボードを、再生紙を利用したボードでコストダウンを図っていました。)

	部署名	設問 No.	評価	所見
33	教育委員会 庶務課		良	物品購入に関して在庫管理をきちんとし、「あるものをまず使う」ことに心がけ、A3の用紙を半分に切って、A4の用紙として使用することがあるそうです。
34	指導室		良	毎朝8:30からミーティングをしております(参事・主幹・係長・指導主事)、その中でLAS-Eについても話題にしています。課の目標をパソコンのデスクトップに貼り付け、常に確認できるようにしていました。
34	指導室		総	紙の使用量が多い職場ではありますが、マニュアルに準じて削減の努力をしています。しかし、紙の使用量削減には紙を使わないシステムを新たに構築する必要があります。
35	福生市第一 小学校	8	◎	CO2削減を意識的に行っている。グリーンカーテン・空調管理・雑紙収集等、一つ一つを細かく実施しています。結果として、都教育委員会より環境教育優良校(都内で70校)に選ばれました。
35	福生市第一 小学校		良	雑紙収集のため、袋を保護者から集め各教室・職員室等に配置します。職員だけでなく、保護者と共同で行っていることが良いと思います。
35	福生市第一 小学校		総	CO2削減に向けて、グリーン・空調管理・雑紙収集等強く意識しています。
36	福生市第二 小学校		良	実績報告書により、細かく報告を受けました(エネルギー・水等)。電気利用には、細かい配慮を行い、教育していると感じました。
36	福生市第二 小学校		総	グリーン購入を徹底しています。前回の指摘事項をクリアしていました。また、環境マニュアルは毎年度更新されるので常に最新の活用を行うようにしてください。
37	福生市第三 小学校	28	△	ハンドブック付属の資料3の存在を知りませんでした。
37	福生市第三 小学校		総	22年度ハンドブックも併用しながら、内容的に十分な取り組みがなされていました。監査員からは、23年度版を正確に運用して頂くよう指示しておきました。
38	福生市第四 小学校		良	平成22年度の改善要望事項を、副校長先生から新任の校長先生がしっかりと引き継ぎ、資料をしっかりと整えておく、水・電気等の変化を見ていくなどが定着しています。子どものみでなく、保護者ぐるみで省エネに取り組んでいます。
38	福生市第四 小学校		総	学校の現場では教職員および児童にいかんLAS-Eの取り組みを具体化させることが大事です。水の出しっぱなし、電気をこまめに消すなど、学校だより・朝礼・ポスターで周知しています。子どもたちの自主的な取り組みも出始めています。保護者・地域ぐるみの活動に動き出しています。
39	福生市第五 小学校		良	実行責任者のLAS-Eに対する意識が学校内に行きわたっています。水の使用量削減に関して、児童に水筒を持参させ、プール指導時間のコントロール(高学年、低学年のバランスを考える等)工夫がみられる。
39	福生市第五 小学校		総	愛鳥モデル校として+H150常に環境問題に取り組んでおり、「総合的な学習の時間」において年間20時限の実績を評価され、環境大臣賞を受賞したことは特筆であると思います。また、水の使用量に関しまして、社会教育団体の使用分がかなりの率を占めているとの報告を受けました。
40	福生市第六 小学校	28	△	日常化活動の環境影響についての回答が不十分です。(資料があることも理解されていないようでした。データの管理・活用の改善が必要です。)
40	福生市第六 小学校	30	◎	独自の取り組みとして、ビオトープの活用がありました。ビオトープを管理する上での努力が見られます(故障したバッテリーを他の物で代用できるかの検討、フィルターをかごで代用する等)。また地域の方と池の掃除をする等、地域の方との関わりも見られます。今のところ環境学習への活用はありませんが、今後地域の方々と子どもたちとのふれあいがある中で、ビオトープを活用した環境学習が行われることを期待します。
40	福生市第六 小学校		良	5年生を対象に毎年6月CO2削減アクション月間チェックシートを使って、家庭での節電意識も高めています。水の使用量削減のために、朝・夕2回の使用量チェックがされています。
41	福生市第七 小学校	30	◎	やまめの放流、都の高学年向けのCO2削減チェックシートを低学年向けにも作成し直し全校実施、来年度には地元の蛍研究会と連携して活動を行いたいと、とても積極的に環境学習に取り組んでおられました。、限られた学習時間で能動的な蛍生息活動の結果について、来年ぜひお聞かせください。
41	福生市第七 小学校		良	環境活動に積極的です。また、自負していきいきと活動しています。さらに、電気使用の削減を図りながら子どもたちへの安全面に配慮しています。
41	福生市第七 小学校		総	子どもの教育活動第一と市長・校長がおっしゃることは、とても重要です。その点についての一貫性は大切にしてください。

	部署名	設問 No.	評価	所見
42	福生市第一中学校		良	実行責任者、一般職員ともに環境意識を自覚しており、実践されていました。また、廃品利用での独自の取り組み、アイデアがありました。また実行責任者は毎月の電力量を前半と比較しており、多くなった場合には指導していました。
42	福生市第一中学校		総	デマンドの導入により、職員が素早く対応しているだけでなく、どのように使用すると電力を消費しないで済むようになるかという目安に発展させて利用している点に、環境意識の高さを感じました。
42	福生市第一中学校		◎	廃品であったコントラバスを洒落た案内板にしたり、体育備品の廃棄物を竹ぼうきの移動用保管器にしたりとアイデアに富んだ楽しい環境に関する取り組みを行っており、評価できると感じました。また市内の用務員同士で、このような情報を交換しているようでもありました。
43	福生市第二中学校		良	廃棄物の排出を削減するため、技能主事さんが壊れた物の修理をしてごみの削減をしています。教室のごみも分別されていないものがあると、資源倉庫に捨てる前に用務員さんが資源になるもの・ならないものの分別をしています。
44	福生市第三中学校		良	7～9月に節電アクション月間として節電を進めています。
44	福生市第三中学校		総	全校的に取り組んでいる様子が分かりました。新しく着任した教員には、H22年度版ハンドブックを利用し個別に説明をしています。
45	学校給食センター		総	地産地消のその後の状況を聞きました。着実に増加してきています。農家の立場は給食に卸すより自由値付けの方が良く、業者仕入れも必要です。契約することによって、逆に農家を苦しめてしまう。という悩みの中人間関係を保ちながら、職員がさじ加減していらっしやいました。その結果として、良い方向に進んでいるようです。通常のLAS-Eの活動は概ね良好でした。
46	生涯学習推進課		良	昼休みに省エネチェック当番を決めて、お互いに確認しあっているようです。またパソコンのモニターには「離籍時電源OFF」のシールが貼られており、常に意識のある行動をされています。 「文化財・史跡ガイド養成講座」多摩川の砂鉄を利用した「多摩川製鉄体験塾」など環境基本計画に沿った事業を確実に実施しています。
46	生涯学習推進課		総	実行責任者、一般職員の方にLAS-Eの基本事項が浸透している感じを受けました。ハンドブックなしでもキーワードを答えられていてよかったです。
47	中央体育館・スポーツ振興課		良	市民サービスとLAS-E推進の矛盾を感じながらも、事務所内の活動は定着していると見受けられました。
47	中央体育館・スポーツ振興課		総	39年経過した中央体育館の回収の時に必要となるもの(例えば、灯具・電気器具の交換等)を、環境配慮型で事前検討を進めている様子でした。他の屋外施設・街づくりの方針などで近々の更新はないようであるとうぼはいえ、スポットエアコンの導入で市民サービスの質を落とすことなく省エネに取り組んでいる跡が見られました。
48	公民館		良	環境に配慮したグリーンカーテンを東・南・西側で実施しています。水辺の景観づくりとして、熊川分水の価値を再発見する講座の開設・子ども探検隊の開催等積極的に行っています。
48	公民館		総	全体的に質問項目については、1点を除き問題はありません。問題点として挙げられるのは、公民館は本体とは別に学童保育・シルバー人材センターが入っているため、数値目標の把握が難しいと思われます。学童の人数が増加傾向にあり削減目標に難しさがあります。将来検討する必要性があるように思います。
49	松林会館	28	△	質問に対しての答えが出てこなかったのが、議論して納得していただきました。
49	松林会館		良	地域の方との交流の中で、環境配慮についての取り組みがされています。環境配慮・地域に関連するような講座をされていて、利用者の方の意識も高まっているようです。講座では紙が使用されているため、紙使用削減との兼ね合いもありますが意欲的に取り組んでほしいと思います。
50	白梅会館	30	◎	夏季は涼み所になっていて、利用者には団扇を貸し出しています。コンポストを4台利用しています。緑のカーテン(ゴーヤ)を実施しました。それぞれの活動を白梅会館だより(たまり場つうしん)にて提供しました。特に白梅ゴーヤ日誌は、成長する場面を分かりやすく紹介しました。
50	白梅会館		良	できるところから努力している姿勢が見えます。夏季の利用者には団扇の貸し出しをしています。緑のカーテン(ゴーヤ)にも取り組みました。電球を4個LEDに交換しました。節水コマを取り入れています。
50	白梅会館		総	地域会館として、利用者に環境に配慮するようポスター等で掲示しています。ごみのリサイクル・節水・節電・紙の削減について地域の方と協力しさらなる向上を目指しています。

	部署名	設問 No.	評価	所見
51	中央図書館	13	良	全国の美術館等より送られてくるポスターが張りきれずに多く残るとのことでした。その裏紙を利用して注意書きなどに使用していました(入口に「屋根の雪に注意」と掲示してありました)。一般職の方が床からの冷えに対して段ボールを置いていました。また、裏紙を利用しハンドブックを印刷し持っていました。
51			総	月に1回交通安全確認日に、一人一人が省エネに対する取り組みを発表しているそうです。
52	武蔵野台図書館		良	市民から持ち込まれた本を仕分けして、必要な場所に配っているそうです(ふっさっ子等)。それでも行き場のない本は「リサイクル本」として、自由に持ち帰ってもらえるようにエレベーター横に陳列されていました。
52	武蔵野台図書館		総	実行責任者、一般職員の方もLAS-Eの主旨を良く理解している感じがありました。月一回(交通安全日)の研修では、持ち回りで「環境」に関しての講話発表をされているそうです(リサイクルの話や、本の紹介等)。事務所内に小型の冷蔵庫がありますが、年式も古く能力を低くして使用しているそうです(子供が怪我をすることが多く、冷やすために氷を作ってストックしています)。
53	わかぎり図書館	30	◎	老朽化している冷暖房機を、苦心して節電し、効率を上げて稼働する努力をされています(効率的な運転について管理業者と検討を重ね、吹き出し口にフラップをつけて利用者がいる箇所に温風が届くようにして「温み処」としている)。当図書館のエネルギー使用量は、本年度かなり削減されています。古い冷暖房機を更新できないところへの波及効果も期待できます。
53	わかぎり図書館		良	実行責任者はLAS-Eの環境基本方針をよく理解されています。
53	わかぎり図書館		総	・エネルギー、水道水、紙の使用削減、資源の利用量削減等、LAS-Eの基本的取り組みは概ね良好です。 ・利用者の健康状況も配慮して「具合が悪くなった人は受付まで」などの貼り紙があってもよいのではないのでしょうか。
54	わかたけ図書館		総	実行責任者としての役割は良く認識しています。遠距離通勤者の第一・第二木曜日のノーマイカーデーの実施・資源の使用量の削減等ハンドブックに沿って実行しています。
55	福祉センター(社会福祉協議会)	43	△	数値目標についての認識不足との指摘であり、今年度の数値については認識しているとの回答でしたが、管理課長・係長の範囲に留まっていて、全職員に伝達していません。新年度のハンドブックの内容と部署の数値目標について、係員まで認識させるようにしてほしいです。
55	福祉センター(社会福祉協議会)		良	ソーラーパネル、LED電灯の使用など、施設の省エネに取り組んでいます。
55	福祉センター(社会福祉協議会)		総	事前書面調査内容に未記入が多く危惧しましたが、意見交換により状況が分かりました。事務所からの指示にメールが実行責任者に届かず、係長が単独で処理したため実行責任者が内容をチェックできなかったことが原因でした。大いに反省されており、実際には全ての取り組みがなされていて再発することはないと思います。市役所の組織の場合、課長・係長に同報メールできますが社協の管理課長には直接メールが届かなかったのも、原因の一つと思われます。
56	熊川・田園・武蔵台児童	27	△	平成23年度職員ハンドブックが見当たりませんでした。事務局はCD-Rで送付したと説明していますが、資料の受領確認・伝達方法の再考を願います。
56	熊川・田園・武蔵台児童館	30	◎	雑草の清掃だけでなく、それを肥料にし子どもたちと管理者側と一緒に野菜(ダイコン、小松菜etc.)を作り、おやつ等で食べている。(もちつき大会を行った際、大根おろしと一緒に食べるなど)また、野菜の栽培を通じ、情操教育に結び付いていると思われます。
56	熊川・田園・武蔵台児童館		良	・LAS-Eに対する取り組みが積極的です。 ・児童館の入口付近にツツジが植えられていた所を、市へ依頼し畑に変え、道端に生えている雑草を除草して肥料に変え、野菜(ダイコン・小松菜etc.)を作り、子どもたちと一緒に育てたり食べたりしています。
56	熊川・田園・武蔵台児童		総	掲示物で電気・水の節約を不特定多数の来館者に説明しています。子どもも理解しやすいように大きな文字で書いてありました。
57	市民会館	31	◎	職場内研修として、実行責任者がLAS-Eハンドブックを基に問題を作成し毎月職員にテスト形式で研修を行っています。単に話をするだけでなく、職員の理解力を把握し個々に指導を行っており他にはないような取り組みとして評価させていただきます。

	部署名	設問 No.	評価	所見
57	市民会館		総	指定管理者となり市民サービスの向上に努めている姿勢が良くわかりました。LAS-Eについても出先機関で情報が行き届かないようなハンデもある中、実行責任者が中心となって取り組んでいます。職員の認識度についてはやや不足しているような面も見られましたが、基本的なところは理解していると思います。
58	熊川・福生地域体育館	30	◎	・エコポイントがたまると無料チケットなどに交換でき、利用者からも喜ばれています。 ・今年には実行責任者も代わり、震災もあったことで、スタッフ同士で何度も話し合い、より一層の工夫をしていました。 ・使用電力を表にし、見える化を図っていました。
59	教育センター(指導室)	7	◎	ハンドブックの「23年度の取り組み項目」の必要力所をピックアップし、拡大コピーして目立つところに掲示していました。全員が揃わない部署での工夫だと思いました。
59	教育センター(指導室)		総	1年の予算を年度末ではなく年頭から上手に使い、その年の効果をできるだけ挙げるように意識されていました。限りあるものを有効に使うよう考慮することは、どの分野においても重要なことだと思います。
60	市長		良	PPS導入を進めており、エネルギー使用に係るコスト・環境負荷の両面を削減する新たな施策に強い関心を持っておられます。
60	市長		総	・LAS-E導入から4年間で職員の意識・行動が向上したことを実感されており、2030年にCO2排出量50%削減に向けた効果が出ているとの認識を示されました。 ・監査をコミュニケーションの機会と捉え職員と監査員の交流を期待されていました。
61	副市長		良	時間外勤務の削減に注力され、労務管理と節電の両面で成果が上がりました。
61	副市長		総	・契約時の特記仕様書や入札資格審査で、事業者にも環境配慮を求める制度設計をされています。 ・市民サービスへの配慮、外への発信、エネルギー消費量等数値管理についてなど、副市長として押さえるべきポイントに言及していただきました。
62	教育長		良	校長会や業績評価の場を環境配慮について各校に認識してもらう機会と捉えて、事務局からの情報伝達が難しい面のある学校現場にもLAS-Eを浸透させるよう配慮されていました。
62	教育長		総	・教職員の意識高揚を重視していらっしゃいました。 ・環境配慮のための活動と教育環境・安全面とのバランスに注意されていました。
63	議会事務局長		良	EMSの役割の理解は十分されていました。LAS-Eの環境アクションの細かいところまで、職員の一人一人が意識を持たないと駄目だという点からLAS-Eの運用に努力されていました。議員の協力を得て、紙の削減・マイカップ・マイ箸の実行などに努められていました。
63	議会事務局		総	推進委員会の議論の内容は所属員全員に適切に伝えられていました。
64	企画財政部長		良	EMS上の役割をよく理解しています。紙の使用量が多いので庁議資料を含めて紙の削減計画(プロジェクターやipad等)を持っており、是非実行していただきたいです。
64	企画財政部		総	LAS-Eの意義や重要性を感じ、継続していくべきとの認識を示されました。
65	総務部長		良	LAS-Eに十分に対応しています。メモ等、文書管理もしっかりしていました。
65	総務部長		総	推進委員としての立場でよく勉強しています。監査事項に対して的確に回答して頂きました。部下に対しての指導も十分だと感じました。
65	総務部長		良	LAS-Eに十分に対応しています。メモ等、文書管理もしっかりしていました。十分に対応しています。メモ等文書管理もしっかりしていました。
65	総務部長		総	推進委員としての立場でよく勉強されています。監査事項に対して的確に回答して頂きました。部下に対する指導も十分だと感じました。
66	市民部長	5	△	市民部全体としては、節電、加味しよの抑制が大きな課題として取組まれています。環境推進員としての立場からは、もっと広い視点からの取組みを展開してほしいです。
66	市民部長		総	環境推進員として真面目に出席されているが、議論内容を受動的に捉えている。自部署での展開を具体的にやっていただいた方がいいと思います。
67	生活環境部長		良	LAS-Eについての展開を具体的なイベント(例えば、桜祭りのLEDライトアップ)の中で図っていくなど、具体例を通じ説明がありました。LAS-Eの推進委員としての立場で担当部署へ指示を出し、十分責任を果たしていました。
67	生活環境部長		総	LAS-Eの役割の理解は十分でありました。イベントの中に環境面でLAS-Eに沿うものを取り入れていくことなど(例えばLEDのPR)の話題もありました。推進委員として◎をつけたところ、担当部であるため○にしました。
68	福祉保健部長		良	EMS上の役割をよく理解しており、環境推進委員会の内容についても回覧等により部内に周知していました。

	部署名	設問 No.	評価	所見
68	福祉保健部長		総	LAS-Eに対する意識は高く、紙の使用・車の使用等具体的な推進事項もよく理解しています。
69	子ども家庭部長		総	部の業務から紙の削減が難しいようですが、その中でサイズや両面印刷で少しでも対策をうつようにしています。委員会での状況を部下へ卸している様子が伺えました。
70	都市建設部長		良	業務を通じ、エコマネージメントの実践・指導をしていました。環境推進委員会の内容を常に部下へ報告しています。また、毎月10日の交通安全の日を利用し部内で月1回LAS-Eに関わる話を部員全員順番で話しをしています。紙・パソコン電源等の話が出ているようです。
71	会計管理者		総	常駐業者に対して、ごみの持ち帰りを実践させています。会議室やパソコンの傍にハンドブックの中から自分たちに関連する項目を抜き出し告知をしています。
72	教育次長		良	今年3月から小中学校10項の電力を東電以外の事業者から購入することを予定しているそうです。日本の電力供給システムを変えていくための素晴らしい取組だと思えます。
72	教育次長		総	デマンドによる電気量の管理がされています。(小中学校10校それぞれで、契約電力量を設定して、その設定を超えると即座に副校長先生にメールが行き、迅速な対応が求められます。)
73	教育委員会 参事		良	学校の環境教育を推進する立場から、LAS-Eの観点も含め指導がされています。小・中連携教育の一環として、三中学校区(五小・七小・三中)の環境教育の連続性が保たれています。
73	教育委員会 参事		総	環境に関する各校の取り組みについて、さらによく把握をしコミュニケーションに努めれば学校での情報も集まり、指導や支援の在り方も見えてくるのではないのでしょうか。
事	事務局	4	△	数値目標をできる限り各課・施設におろした試みは評価できます。しかし、原油換算で目標値が定められているため、実際には各課・施設において達成状況の評価が困難になっています。エネルギー単位での目標設定、入力、実績管理に切り替えると、目標値をおろした意味が生きてきます。
事	事務局	5	△	会議欠席者への事後の情報伝達が不十分です。欠席者にも議事内容を伝え、すべての実行部門に確実に情報が行き渡るようにしてください。また、環境推進委員会での協議内容に物足りなさを感じます。マネジメントシステムの根幹に関わる部分や政策の方向性についてなど、最高決定機関として核となる重要な議論が展開されるよう会議の位置づけを見直していただきたいと思えます。
事	事務局	11	△	現状の政策評価システムとLAS-Eの監査が連動しておらず、このままの方法ではLAS-Eによる施策事業の進捗管理には無理があると思われれます。監査結果が有効に施策事業に反映されるような仕組みを再構築することをお願いします。
事	事務局		良	システムをより良いものにして定着を図ろうとする事務局の意気込みが伝わってきました。事前書面調査や重点監査対象を導入したことで、効率的な監査ができ、議論も深まりました。しかしやはり時間が足りない部分もあり、さらなる効率化に向けた工夫が必要と思われれます。
事	事務局		総	ハンドブックの改定が、各実行部門の認識・行動に良くも悪くも影響したようです。日ごろの職場研修・情報伝達がなされている部署には、簡略化されたハンドブックは好評でしたが、そもそも理解不足だった部署には情報量が少ないことが裏目に出ています。学校や指定管理施設への情報伝達・確認が不十分だった点も見られました。レベルの高い取り組みを展開する部署と、基本的な認識が不十分な部署との開きが大きくなりつつあります。優れた取り組みや工夫を取り上げ水平展開を図ることはもちろん、事務局だけでなく、実行責任者の協力もうまく仰ぎながら全体をフォローできる体制を固めてください。